

## 注意

- (1) 解を導きだす経過をできるだけ丁寧に記述すること。説明が不十分な場合は減点する。
- (2) 字が粗暴な解答も減点の対象とする。
- (3) 最終的に導き出した答えを右側の四角の中に記入せよ。

**1** 次の空欄に入る適切な数または式を答えなさい。 (各 2 点)

- 次の式は関数  $f(x) = x^2 + 3x - 1$  の  $x = 1$  における微分係数を定義に従って計算したものである。

$$\begin{aligned} f'(1) &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(\boxed{(1)}) - f(1)}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\boxed{(2)} - (1 + 3 - 1)}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{h^2 + \boxed{(3)}}{h} \\ &= \lim_{h \rightarrow 0} (h + 5) = \boxed{(4)} \end{aligned}$$

(1)

(2)

(3)

(4)

- $y = f(x)$  の点  $(a, f(a))$  における接線とは傾きが  $\boxed{(5)}$  に等しく、点  $\boxed{(6)}$  を通る直線である。その方程式は  $y = f'(a)(x + \boxed{(7)}) + f(a)$  と表される。

(5)

(6)

(7)

**2** 次の各間に答えなさい。 (各 6 点)

- (1)  $f(x) = x^2 + 3$  に対し、 $x = \frac{1}{2}$  から  $x = 1$  までの平均変化率を求めなさい。
- (2)  $\lim_{x \rightarrow 2} \frac{x^2 + 3x + 2}{x^2 - 4}$  を求めなさい。

(1)

(2)

**3** 次の関数  $f(x)$  を微分しなさい。 (各 6 点)

- (1)  $f(x) = 2x^2 - x - 3$
- (2)  $f(x) = 3x + 190$

(1)

(2)

(3)  $f(x) = 0$

(4)  $f(x) = x^4 + 3x^3 + x^2 - 6$

(3)

(4)

4 次の関数  $f(x)$  と実数  $a$  に対し,  $x = a$  における微分係数  $f'(a)$  の値を求めなさい. (各 7 点)

(1)  $f(x) = 2x^3 + x^2 - x - 3, a = -1$

(2)  $f(x) = -2x - 100, a = 2011$

(1)

(2)

5 次の関数  $f(x)$  と実数  $a$  に対し, 点  $(a, f(a))$  における  $y = f(x)$  の接線の方程式を求めなさい. (各 7 点)

(1)  $f(x) = x^2 + 2x + 3, a = 1$

(2)  $f(x) = -5x + 3, a = -20$

(1)

(2)

6 次の各間に答えなさい.

(1)  $f(x) = x^3 - x^2 - x + 2$  とする.  $y = f(x)$  の点  $(a, f(a))$  における接線の傾きが  $-1$  となるような  $a$  をすべて求めなさい. (7 点)

(1)

(2)  $f(x) = 2x^2 - x + 3$  とする.  $y = f(x)$  の点  $(a, f(a))$  における接線の  $y$  切片が  $2$  となるような  $a$  をすべて求めなさい. (7 点)

(2)

(3)  $f(x) = x^3 + x^2 - x + 5$  とする.  $y = f(x)$  の点  $(a, f(a))$  における接線の傾きが負 (つまり  $f(x)$  が減少関数) となるような  $a$  の範囲を求めなさい. (8 点)

(3)